

「サイエンスカフェ in 静岡」第138話（2019年9月5日）

テーマ：「私のがんサバイバル体験

～摘出手術、化学療法、免疫療法、放射線療法およびリハビリ療法～」

講師：木村 榮一（広島大学名誉教授・元日本薬学会会頭）

■ ご記帳者数（記帳分のみ）

79名（男性：54名 女性：25名）

■ 職業別ご記帳者数

会社員：22	公務員：7	教員：9	自営業：0
主婦：6	小学生：0	中学生：0	高校生：0
大学生：2	その他：33	不明：0	

■ 年齢別ご記帳者数

19歳以下：0	20代：4	30代：6	40代：16
50代：13	60代以上：40		不明：0

■ 住所別ご記帳者数

葵区：31	駿河区：17	清水区：18	富士市：1
焼津市：6	島田市：1	富士宮市：0	藤枝市：2
浜松市：0	その他：3		

■ アンケート回収数 50名

■ この企画をどのようにお知りになりましたか。（複数回答有）

継続参加による周知：31	
カフェからの電子メール：0	静大のWebサイト：6
カフェのブログ：1	eしずおかのイベント情報：1
カフェのツイッター：1	ポスター：14
その他（知人、チラシ、学校）：5	

#### ■ ご意見・ご感想（20代）

- 元サカさんツイッターで講師の木村先生に関する情報が発信されていて、興味をもち参加しました。県大生ですがとても役に立つ内容でした。ツイッターを見るまで、今回の内容を知らなかったのが、大学を超えてもっと告知がされていると参加しやすいです。（少し、科学的根拠が低い。近藤誠理論、食事療法については誤解を与える部分もあり気になりました。）
- 親族に近い病気を持つ人がいるので今回の話は非常に勉強になりました。

#### ■ ご意見・ご感想（30代）

- わかりやすく、聞いていて楽しくもあった。薬剤師に対する指導や役割について聞く機会も少なかったためとても参考になった。QOLの大切さを改めて実感できた。貴重な話を聞けたこと感謝いたします。ありがとうございました。

#### ■ ご意見・ご感想（40代）

- 体験談は実感がこもっている。ありがとうございました。末永くお元気で。
- 自分の命に大切な、病の奥深いできごと、内容。これからの人生に最高に参考になったと感じる。
- 実際に病気になった方にしか話せない内容で、たいへん貴重な講演でした。これからも長く続く闘いですが、将来の研究のためにも「生きがい」是非頑張ってください。
- 木村先生の発信力に感服です。既に癌を患っておられる方、患うかもしれない方に「希望」や「勇気」を与えていただけたと思います。
- 具体的にお知らせしていただき、参考になりました。ありがとうございました。

#### ■ ご意見・ご感想（50代）

- たいへん勉強になりました。ありがとうございました。
- 大変、参考になりました。次回も楽しみにしています。
- 今日は、実体験を元にした身近な題材でとても良かったです。講義内容もわかり易かったです。なっでは困りますが、癌に備えて知識を増やしたいと思います。
- がん患者としての治療の有意義な体験談をありがとうございました。これからも頑張ってお治療を続けてください。

- 以前、ぎんさんが長生きのひけつは何ですかの問いに「気力」と答えたと聞きました。生きようとする気力って大切ですね。

#### ■ ご意見・ご感想（60代）

- 興味深い話だった。
- 癌闘病の辛さをその中で自立・自活の道を鋭意探究することで克服した実録話。一方、薬の怖さと実効有用性に驚きを覚える。
- 教育学部の加藤先生のお話を。
- 将来、がんになった場合の見通しを持つことが出来ました。健康習慣の大切さを感じました。ありがとうございました。
- がんについて知識を得ました。
- ご自身の体験談ありがとうございました。今月のお話を参考にガンと付き合いたいと思います。ただ、うらやましいのは、たいへん豊富な専門知識があることです。医者、薬剤師なども一般人よりはしっかり話を聞いてくれると思います。今後も、ご自愛ください。
- 早期がんであったが、妹の治療を見ているときはつらかった。副作用で食事が取れない、気力低下など精神的なダメージが最も大きかった。抗がん剤治療は途中でやめて元気になった。キイトルーダにより完治は可能でしょうか。先生は完治されているのではないですか？
- 私ががんにかかったとき、医師を信頼するしかないけど自分なりに情報を得て対処しなければならないと痛感。おかしいなと思ったら自ら検査を求めることが大切。自ら打ち勝つ意思が必要。私の息子と嫁が薬剤師であるので、今回お話して下さったことを伝えたい。（仕事に励むよう）
- 抗がん剤の副作用のこわさを知りました。放射線治療の経験はありますが、それほどの副作用も苦痛もなくすみました。薬に対する知識もないので、とても不安になりました。
- その研究、科学が私たちの生活にどう関わっているのかを各講座のおわりに話してほしい。今日のように私たちの体との関係（治療 etc）、恐竜など生き物のことなどは、ワクワクして聴きます。

#### ■ ご意見・ご感想（70代）

- 2017.5 膵頭十二指腸切除手術。転移もなく3年生きています。薬学等の知識もない一般市民ですが、ガンを隠さず体力を保つための運動、そして病気を受

け入れ、身辺整理も含め、今を生きていく“カクゴ”が出来ました。積極的に生きることに共感します。・・・但し私には経済力はありません。

- ガンをはじめ病気に対する自己意識、生きる意欲の大切さを強く感じた。ありがとうございました。
- 本日は貴重な経験を元にしたお話。今後の自分に生かしていきたいと心に納めておきたいと思います。ありがとうございます。ガン・抗がん剤リテラシーを高めておきたいと思います
- 極めて有益なお話でした。有りがとう御座いました。病院・医師の対応が患者（講師）の要望に応えるものであったが、それは患者が著名人かつ社会的地位のある人であることが影響していないか？一般人の場合はどうか？
- 本日のお話はたいへんためになりました。私の親も何十年前がんでなくなりましたが、一時期しゃっくりが止まらずそのときは理解できなかったですが、副作用だったと今日わかりました。他にもいろいろ初めて知ることがたくさんあり、知識を持たなければと思いました。ありがとうございました。

#### ■ ご意見・ご感想（80代）

- 体験談は素晴らしい。（具体例 共）
- たいへん有意義でした。身につまされました。
- 先生のお話を聞いて元気が出ました。自分で努力する事、毎日の生活に努力します。
- 病気との闘い、壮絶です。文章だけでなく講演をお聞きしてビックリです。

#### ■ ご意見・ご感想（年齢不明）

- かかりつけ医を失いました。薬のせいで。アレルギーを伝えたのに処方されて。他の薬でも治療関連しありえます。私は、実際死にかかりました。肝腎障害も起きました。いまだに血小板・白血球少なく、貧血ひどく立っているのが不思議といわれました。
- 大変、参考・勉強になりました。